

PowerPoint によるタイトル動画の作成

DVD を挿入したときに最初に表示されるタイトル画面を見たときに、全体のあらましが分かるようになっていて、さらに画面に動きがあれば続いて再生される動画に期待感がより高まると思いますか！ PowerPoint のテンプレートの一部を利用することでアニメーション技術を知らなくても簡単に作成する方法を紹介します。完成品は[こんな画面](#)です。

尚、PowerPoint は Microsoft Office Home and Business と Office Professional に入っているものの、Office Personal には入っていません。入っていない人でもプラザ会場の PC を利用することで作成可能であり、仕上がり品はどの PC でも利用可能な mp4 に変換して使用する仕組みですから安心して下さい。

1. どんなものか見てみましょう

一見は百聞にしかず、まず見てみましょう。Microsoft PowerPoint の紹介頁です。[ここ](#)をクリック。中程のサンプル動画をクリック。

これ全部を利用することも可能ですが、今回は動きのあるオープニング画面を作成することが狙いですので、その中の 1 画面だけを利用します。

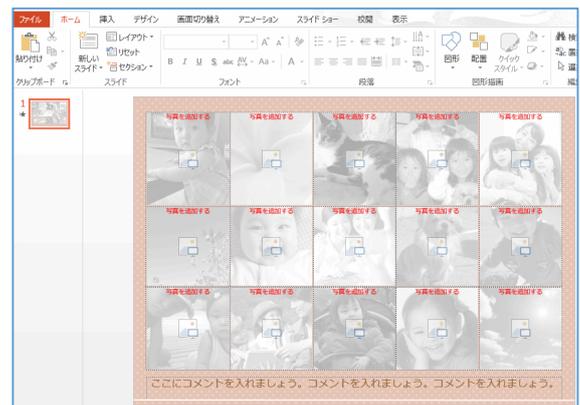
講座では、あるテンプレートから取り出した特定画面を利用して演習を進めますが、自分の好みのテンプレートを利用したい人のために、この手順書後半にテンプレートのダウンロードと特定画面の取り出し方法を記載していますので参考にして下さい。

2. 準備するもの

- ① 1 枚のテンプレートファイル (23616_photo.pptx) **事前入手**は[ここ](#)から
- ② 15 枚の写真 (個人で準備しても構いません。その場合は事前にフォルダを作成して 15 枚の写真を入れておいて下さい。写真選定で大切なことは“動画全体のあらましが分かる写真”を選ぶことです。尚、動画なので写真がないという場合は、Windows ムービーメーカーに動画を取込み再生状態から「スナップショット」ボタンで簡単に静止画像として取り出すことができます。分からない人は事前に自由勉強時間に質問しておいて下さい。当日では間に合いません。)

3. PowerPoint を開きテンプレートを読み込む

- ① PowerPoint を開く
- ② 新しいプレゼンテーション
- ③ ファイル→開く→コンピューター→
デスクトップ→dougapT→
23616_photo.pptx→開く



4. 15 枚の画像を挿入する

15 枚の画像を 1 操作で挿入することが出来ますし、1 枚ずつ挿入することも可能です。[演習画像を入手したい場合はここから](#)（全画像を選択しDR）

- ①薄く写っている写真の中央をクリック
- ②図の挿入ダイアログが開く
- ③挿入する写真のフォルダを選択する
デスクトップ→dougaPT→hana
- ④15 枚の写真を選択する
- ⑤挿入



このような状態に表示される



- スライドショー実行では外周にぼかしが入った円形で現れ、最終的には各写真共に四角状態の表示になります
- アニメーションはそれぞれの写真のフレームに組み込まれています
- それぞれの写真は大きさ・傾き（回転）・位置・重なり上下を変更することが出来ます
- Word 挿入画像と同じ方法で行うことが出来ます
- 動画全体のメインとなる写真を大きく、目立つ位置に移動すると良いでしょう
- アニメーションの調整も可能ですが複雑ですので、講座では説明しません。必要な人は自由時間に質問して下さい。

5. 画像の編集

<位置を変える>

- ①一度枠外をクリックして各画像周囲に見えている白点をなくす



- ②移動対象画像をクリック

- ③ドラッグ：各枠には重なり順序も設定されていることから一部が隠れることがあるが、気にしない。

<回転>

- ①対象画像をクリック
- ②画像上部に表示されている回転マークで動かす



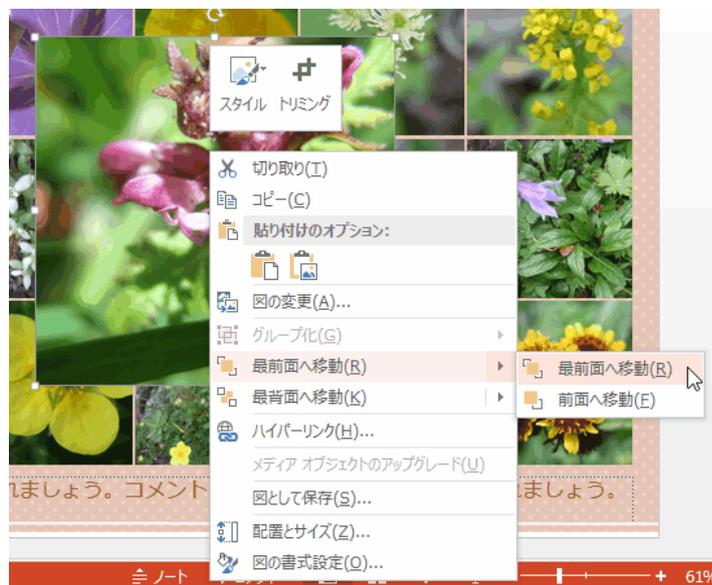
<拡大・縮小>

- ①対象画像をクリック
- ②4 隅の白点を斜め 45 度方向に動かす



<重なり調整>

- ①対象画像をクリック
- ②画像の上で右クリック
- ③前面・後面を選ぶ



*上記4操作を全画像に対して行う

編集結果例



コメント位置に重なっても良い。背景からは飛び出さない。

6. タイトル挿入

タイトル挿入には以下の3方法があります

- ①ワードアートを使って文字列を挿入後、好みのアニメーションを設定する
- ②画面下部に薄く表示されているコメント枠を利用する。アニメーションが既に設定されているのでフォントサイズ・色変更だけで済む
- ③Windowsムービーメーカーのタイトルに適用出来るアニメーション（特殊効果）には効果的なものが沢山ありますので、これを利用し、且つ、前週講座「任意の画像によるタイトル画面の作成」で説明している「裏技」を適用する

本講座では②の方法を説明します。

- ①コメント枠線の上にマウスを合わせて十字マークが表示されてから、上部にドラッグする



- ②枠を広げる：枠下部中央の白四角を下方向に



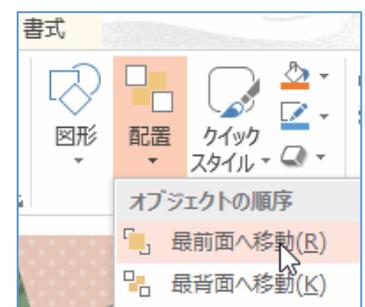
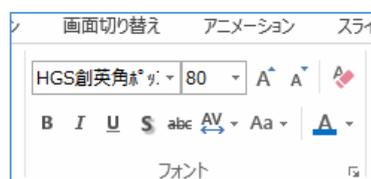
- ③文字入力：枠内をクリックすると薄く表示されていた文字が消え、入力可能状態になる



- ④文字列を選択する



- ⑤ホーム[メニュー]→フォントリボンから好みのフォント種類・サイズ・色を選ぶ。尚、拡大した文字列の一部が画像の下に隠れた場合は、ホーム[メニュー]→図形描画リボンの配置から「最前面」を選択する



- ⑥タイトル表示位置を再度調整する
- ⑦2 段書きは文字列後部で enter キーを押せば 2 段目にカーソルが移動して書き込み可能状態になります

完成例



この日付はワードアートを使って挿入

7. アニメーション確認

- ①アニメーションタブをクリック
- ②左端のプレビューをクリック

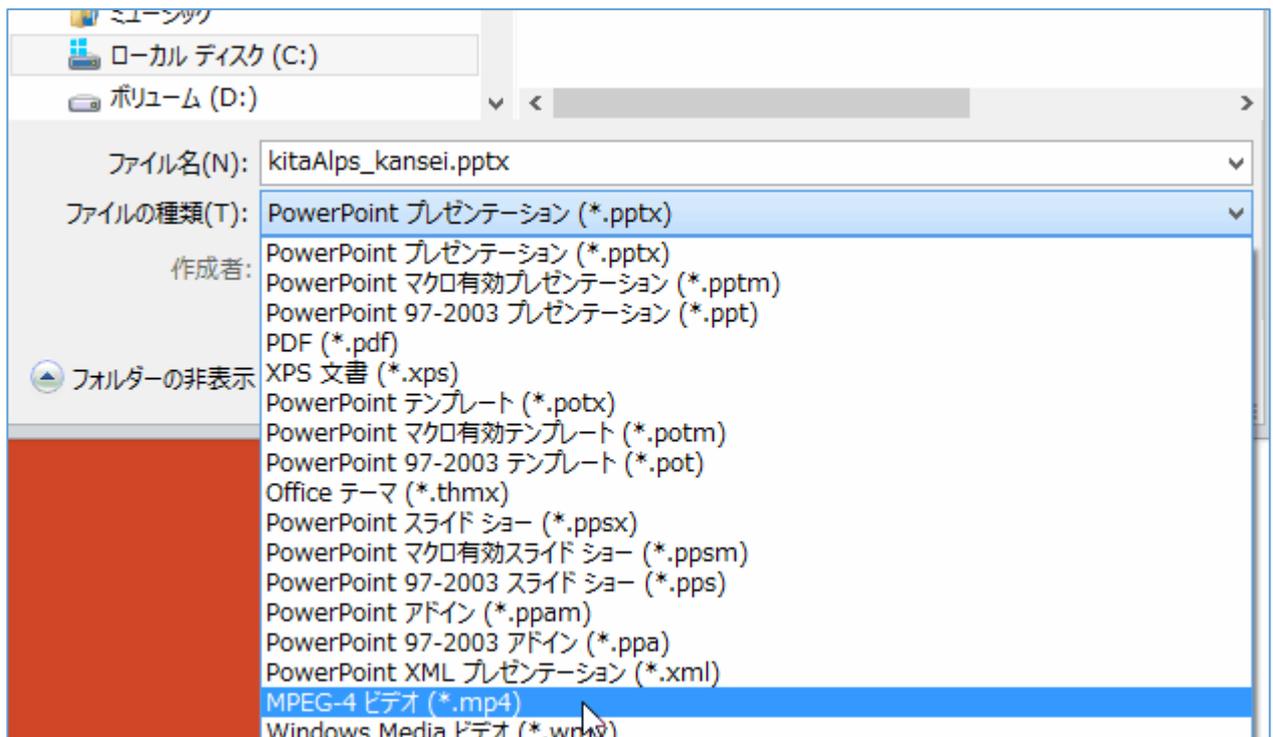


8. 名前を付けて保存

ファイル[メニュー]→名前を付けて保存→デスクトップ→dougaPT→名前を付ける（拡張子は pptx ）

9. Mp4 保存

8項名前を付けて保存と同じ状態からファイルの種類の▼をクリックして、MPEG-4(*.mp4)を選んで保存。



保存した mp4 ファイルをクリックして再生してみましょう。

10. Windows ムービーメーカーで利用してみる

Windows ムービーメーカーのオープニング画面に使用するのが目的ですから、hana の素材を利用して確認してみましょう。尚、本項の操作方法についての詳細記述は省略します。既に実施済みであるフォトムービーを作るや動画を作る手順書を参照して下さい。

- ①Windows ムービーメーカーを起動する
- ②保存した mp4 ファイルを取り込む
- ③フォルダ hana の全画像を取り込む
- ④再生して確認する

Windows ムービーメーカーの欠点はオープニング画面が地味すぎることですが、これで賑やかな再生開始となり、より使いやすくなったと思います。

次ページからの説明は自分の好みのテンプレートをダウンロード、そして、特定1画面を取り出す方法の説明です。不明点は自由勉強時間に質問して下さい。

1.1. テンプレートのダウンロード

- ① [ここ](#)をクリックしてフォトムービーを作ろうの
頁を表示
- ② [テンプレートをダウンロード](#)をクリック
- ③ 左側、同じアイテムのおすすめテンプレートの下部にある「もっと
見る」をクリック



- ④ 上から3段目左端の「フォトムービー (ランダム・動くパーツ付き)」をクリック: 今回使用した
ものですので、自分の好みのものを選んで下さい。

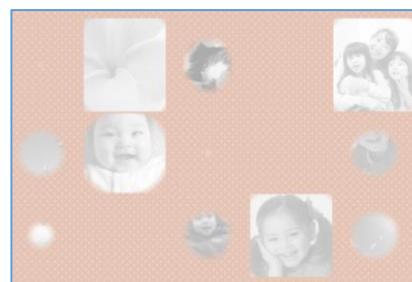


- ⑤ テンプレートのダウンロードをクリック
- ⑥ 「保存」をクリック
- ⑦ 「ダウンロードの表示」をクリック
- ⑧ 「ダウンロード」をクリック
- ⑨ ダウンロードフォルダの中に
「23619_photo_movie_pop_random.pptx」
があることを確認する



1.2. 特定画面を取り出す

- ① PowerPoint を立ち上げる
- ② 保存したファイルを開く (23619_photo_movie_pop_random.pptx)。上部にイン
ターネットから入手した-----と表示されて
いる場合は「編集を可能にする」をクリックし
ておく
- ③ 左端に薄く表示されている各シートをクリック
して好みの画像レイアウトをを捜す
- ④ アニメーション[メニュー]→プレビューしてアニメ
ーション内容を確認する



⑤好みのシートが決まったならそのシートの位置を覚えておく

⑥そのシートの上全体を選択する

⑦選択したシート群の上で右クリック→スライドの削除

⑧選択したシートの下全部を選択

⑨選択したシート群の上で右クリック→スライドの削除

⑩名前を付けて保存

